

# 絆

2018年12月25日(火)

## 冬来たりなば、春遠からじ

行事に燃え、テストに追われ、進路選択で悩んだ2学期も今日で終わりです。中学校生活最後の、そして平成最後の冬休みに突入です。

志望校が決まっても、合格できるかどうか不安な気持ちでいっぱいなのは、全国の受験生はみんな同じです。笑顔で春を迎える自分を想像し、受験までの残り少ない日々を悔いの残らないように過ごしましょう。



私学入試まで約1カ月半、公立一般入試まで約2ヶ月半となりました。1月に入試を迎える人も数人います。朝早くに登校し自主的に勉強する人、休み時間も問題と格闘する人や教え合いをする人たちが増えてきました。

2学期の体育の授業では、寒風の中、持久走を本当によくがんばっていましたね。ゴールが見えると最後の力が湧いてきてがんばれたはずです。しんどくても、全員が必死でがんばる真面目な3年生の姿に感心していました。友だちが頑張っているから自分も頑張れた、という人も多いのではないのでしょうか。「受験も団体戦」とよく言われます。笹中3年生全員で、ゴールを目指しましょう。

## 中学校3年間で伸ばせた力を今こそ発揮！！

私が中学校生活で伸ばせた力は、最後まであきらめずに頑張る力です。

私は、バスケットボール部に所属していました。私は負けず嫌いな性格ではないので、すぐにあきらめてしまうことが何度もありました。でも、仲間と練習していくにつれて、このままあきらめていたらダメだと思い、少しずつあきらめないように頑張ろうという気持ちが強くなっていきました。気持ちが強くなっていったので、ブリースローでは、2本連続で決められたり、トリムコースを走るのをあきらめずに走りきることができるようになりました。

部活であきらめないことを学んだので、家ではテスト勉強をさぼらなくなることができました。学校では授業を集中して聞き、頑張ろうと思えるようになりました。

中学生になり、初めて部活というものに入り、とても大切なことを学ぶことができました。自分の伸ばせた力を次は高校に行って、もっと伸ばしたいと思えます。

4組

私が中学校生活を通して伸ばせた力は、人前で発表する力です。私は小学生の頃から、授業での発表など前かに出して何かを発表するということが苦手でした。恥ずかしいから目立ちたくないと思って、1年生で図書委員の仕事として、百人一首大会の司会など、イベントの時に人前に出て話すことがありました。とても緊張しましたが、大きな達成感がありました。その時から、少しずつ授業中に発表をするようになり、自分の考えを発表すること、より授業に集中するようになった。自分のできたこと、また、中学2年生では本の紹介や分が多くなり、発表が終わった後、友達が感想を言ってくれ、私は嬉しくなりました。中学3年生からは、積極的に授業で発表をするようになりました。

1組

私が中学校生活を振り返り、自分が伸ばせた力は記憶力です。なぜかという、小学生より小テストの回数が増え、覚える機会が増えた事と単語などの基礎を固める事で練習問題に活かせる事が分かったからです。私は中学1年生の時、小テストなども適当にやっていたのですが、一度頑張ってみようと思い、テストを一生懸命したら満点がとれました。それがきっかけでその日から基礎を固める事を重視しました。

4組

私は部活動を通して、ネガティブに考えるのは自分にとっていかに損かということに気づきました。私は吹奏楽部に所属していました。夏のコンクールに向けての練習の時、自分に自信がなく、自分は無理と思って本気で楽器を吹いていない時期がありました。その時、顧問の先生に

「できるのになんでやらへんねん」と言われ、気づきました。いつの間にか、自分ができることもやらなくなっていた自分に腹が立ちました。顧問の先生のおかげで、ネガティブに考えるのではなくポジティブに考え、挑戦することが大切だということがわかりました。その後、勉強に対しても考えが変わりました。この先、失敗して立ち止まることもあると思いますが、物事をネガティブに考えるのではなく、ポジティブに考え、挑戦していこうと思います。

2組

私が中学校生活を振り返って伸ばせた力は計算力です。私は小学生の時、勉強に興味はありませんでした。しかしほぼ毎日計算の宿題が出ていたので、しっかりとやっていた。

中学生になると、先生に出されたものやっっているだけではなかなか点数は伸びませんでした。そこで私は数学検定に挑戦しました。数学検定には計算力と論理的に考える力が必要です。自分から計算問題をたくさん解き

ました。そして合格することができ、自信ができました。自信がついたことで点数は伸びていきました。

私はこのような経験から、漢字検定や英語検定にも挑戦し、合格しました。計算力は数学だけでなく、理科や社会でも必要なので大切だと思います。

1組

多田さんは英検・漢検・数検すべて準2級を、さらに理科検定3級を取得しました。

## 検定取得は努力の成果 BRAVO~!

現段階で3年生(151人)は下記の結果を残しました。これだけたくさんの方が検定にチャレンジし、合格したのはすばらしいことです。みなさんが、1年生の時から地道に努力を続けた証だと感心しています。3年生の良い面が結果となって表れたことをうれしく思っています。

	準2級	3級
英語検定	14人	47人
漢字検定	9人	33人
数学検定	1人	13人

いろいろな検定や資格取得をチャレンジすることで、目標をもって頑張るので、実力もつきます。また取得した資格は、これからの人生において自分を助けてくれるものとなります。

↑  
(両方取得している人は3級の人数にはいれていません)

11月に全員が受験した英検 IBA の結果によると 69.9% の人が3級の力がある判定でした。チャレンジすれば、3級を取得できる人もまだまだいるので、これからもどんどんチャレンジを続けてほしいと思います。

## 収入証紙購入のお願い

先日、詳細はお知らせしましたが、県立高校を受検する人は審査料として兵庫県収入証紙が必要です。各自で購入しておいてください。

混雑や在庫切れをさけるため、笹中生はできるだけ、兵庫県警察協会(伊丹市支部)、兵庫県食品衛生協会で購入するようお願いいたします。

公立推薦・特色選抜・多部制I期受検者は1月18日(金)までに、一般受検者は2月21日(木)までに購入し、担任に提出してください。

## 3学期始業式 平成31年1月8日(火)

< 持ち物 >

- 通知表  上靴  体育館シューズ
- 冬休みの宿題(国語・数学・理科・英語)

宿題詳細は別紙参照

気合いの入った元気な顔を見せて下さい!

